平尾台自然観察センター

# 石のひつじだより

NO．１８　平成１４年　１月号
〒803-0186 福岡県北九州市小倉南区新道寺 3092-2
TEL093-453-3737　　FAX093-452-3739
ホームページアドレス　http://www.hiraodai.co.jp
〈開館時間〉 9：00 ～ 17：00
〈休館日〉 月曜日（祝日の場合は翌日）

## 平尾台の洞窟

平尾台の観光化されていない洞窟を、シリーズでご紹介します。

**ご注意！**
観光化されていない洞窟に入るには、経験者のガイドが必要です。

### 第１１回【光水洞・光水岩溝】

**《光水洞》**
洞口標高：389m　総延長：295m
高度差：30m
分類：横穴

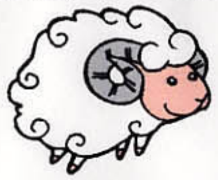
お花畑の南東端に長軸８０m程のドリーネがあり、その東側に開口している。洞口前には約２０m四方の広場があり、その広場を囲む岩壁の基部に２ヶ所開口している。

洞内は複雑に入り組んでおり支洞が多数ある。二次生成物は北側洞口の奥に比較的発達しているのみで、他の部分ではほとんど見られない。多数のこうもりが生息している。

光水洞入口・遠景

光水岩溝

**《光水岩溝》**
洞口標高：385m　総延長：55m
高度差：30m
分類：構造支配型竪穴



光水洞の前方西側２０mに長径２０m、短径５mの舟形の岩溝として開口している。かなりの絶壁で足がすくむほど。下まで降りるにはロープが必要。さらに岩溝の底から東側に洞窟が続き、一番深いところまで２０mの落差がある。天井にはペンダントが多く見られる。洞床にはフローストーンがあり、別系統から滝となって合流する流水がある。

（「平尾台の石灰洞」（日本洞窟学会）参照）

## 【平尾台から見える風景】

### ☆周防台☆

茶ヶ床から中峠に向かい、中峠から右手に登って行きます。御寮山を抜け、頂上に登ったと思ったら、まだもうひと山。最後の坂を登りきると、そこが周防台です。夏から秋にかけては草が生い茂っているので、防火帯を作った後に行くと登りやすく頂上でも休憩がしやすいです。周防台は標高606.5ｍ。周防灘が一望できることからこの名前がついたと言われています。国東半島の向こうから日の出を見ることが出来ます。

## ■平尾台ガイド講座開催■

平成１３年１２月９日（日）に「第１回平尾台ガイド講座」が開催されました。これから１０月まで８回にわたってガイド講座が開かれます。毎回テーマが違いますので、どの回からでも参加できます。もちろん毎回参加されても結構です。

第１回目は午前中にレクチャー（年間計画、カルスト台地平尾台について）があり、午後からフィールドに出て実地講座でした。皆さんますます平尾台に興味を持たれたようでした。

**≪これからの開催予定日≫**
第２回 1/20　第３回 3/10
第４回 4/21　第５回 5/19
第６回 7/20　第７回 8/10
第８回 10/6
変更になる場合があります。

## 【平尾台マメ知識】

《レッド・データ・ブック》

絶滅のおそれのある野生動植物の種に関する報告書。名称は、IUCN（国際自然保護連合）が初めて発行したものの表紙に赤い紙が使われていたことによる。

我が国でも、環境庁が日本産の絶滅するおそれのある動植物を選定し、植物版、動物版のレッドデータブックを作成している。

## パトロールだより

三笠台から見晴台・堂金山にかけて草紅葉が見られる。ネザサと茅が黄金色に輝いて見事だ。青々とした草原とは又違った趣がある。この草紅葉も１２月中は楽しめそうだ。

（１２月１９日）

## ☆イベント情報☆

### ●アートフラワー講習会

平尾台の野の花を布切れと針金で作ります。

開催日：２月１日（金）
対象：１０人（一般）
（材料費：2000円程度）
申込締切：１月２５日（金）
申込方法：往復ハガキ

### ●日の出登山

日の出を見た後、冬の平尾台ハイキング。

開催日：２月１７日（日）
対象：３０人（一般）
（軽登山のできる方）
申込締切：２月１０日（日）
申込方法：往復ハガキ

※イベントの開催日、内容等が変更になる場合があります。ご了承ください。

## ☆不動坂発見！☆

昭和３０年代には県道として使われていた不動坂。今の県道２８号線（直方行橋線）が出来てからその存在を忘れられていましたが、先日わがスタッフが発見しました！

下のほうに行くにつれイバラが邪魔をして大変でしたが、なんとか千佛不動の山道の石段の手前に出てきました。思ってたよりも歩きやすくきれいな道でした。

平尾台自然観察センター

# 石のひつじだより

NO．19　平成１４年　2月号

〒803-0186 福岡県北九州市小倉南区新道寺 3092-2
TEL093-453-3737　　FAX093-452-3739
ホームページアドレス　http://www.hiraodai.co.jp

〈開館時間〉９：００～１７：００
〈休館日〉月曜日（祝日の場合は翌日）

## 平尾台の洞窟

平尾台の観光化されていない洞窟を、シリーズでご紹介します。

**ご注意！**
観光化されていない洞窟に入るには、経験者のガイドが必要です。

### 第１２回【秋桜洞】

洞口

洞口標高：397m　総延長：84m
高度差：58.5m
分類：竪穴

平尾集落の南東部、かがり火盆地の南側に、川ドリーネと堂金山にはさまれて、標高404mの台地がある。この台地の北西斜面に広がる耕地の西側に位置する。

野焼きの前は茅やネザサが密集して洞口が見つけにくい。

秋桜洞は58.5mの深さを持つ平尾台有数の竪穴。しかし、最奥部のホールを除いて、全体的に規模が小さく、大きな竪穴という感じは受けない。スモークトレース（発煙調査）で不動洞に接続していることがわかっている（秋桜洞の底から50m下）。入洞に際しては、第２テラスより下は洞壁が極めてもろいので十分な注意が必要。

遠景

風が夏は吸い込み、冬は吹き上げてるよ。冬の気温の低い朝などは、湯気が吹き出ているんだ。これは洞窟内の温度が年中14～15°のためなんだよ。

<カマネコ探検隊報告書Ｉ巻（1985）参照>

## 【平尾台から見える風景】

### ☆塔ヶ峰☆

平尾台に“とうがみね”と言う名前は二つあります。こちらは井手浦側の「塔ヶ峰」です。この日は登り口に近づくに連れて雪が舞いだし、地面や岩の上に降り積もっていました。
最初は、かなりの急坂（滑りやすい）を行き、途中からは木々の間を通って頂上を目指します。かつて登山道があったらしく、地図にもルートが書いてありますが、行く人が少ないのか今は少しわかりにくいようです。
標高586m。頂上からは大平山、反対側は井手浦・新道寺・木下・市丸の集落が一望できます。

## 平尾台クリーン大作戦！

**みんなで平尾台をきれいにしよう！**

・開催日：平成１４年３月２１日（木）・・春分の日
　―雨天順延３月２３日（土）―
・時間：１０：３０～１６：００（多少の変更あり）
・定員：なし
・申込締切：平成１４年３月１１日（月）
・申込方法：電話、ＦＡＸ、ハガキ

**たくさんのご応募をお待ちしております。**

## 【平尾台マメ知識】

### ≪歩き方の基本≫

～上り坂編～

つま先やかかとだけでなく、靴の裏全体を地面につけて歩きます。つま先だけで登ると、滑るし足が疲れます。勾配が強い所では、足先を左右に開くと楽に足の裏全体で歩けます。

## パトロールだより

冬の平尾台は静かだ。秋までの賑わいが嘘のような静けさだ。山々は休んでいる。３月の野焼きが始まるまでの束の間のお休みだ。

（１月２０日）

## ☆イベント情報☆

### ●アートフラワー講習会

平尾台の野の花を布切れと針金で作ります。
開催日：３月１日（金）
対象：１０人（一般）
　（材料費：2000円程度）
申込締切：１月２５日（金）
申込方法：往復ハガキ

### ●平尾台ガイド講座

“野焼き”についてのレクチャー。その後見学。
開催日：３月１０日（日）
対象：２０人（一般）
申込締切：３月３日（日）
申込方法：往復ハガキ

### ●下から登ろう平尾台

市丸から吹上まで旧登山道を登ります。
開催日：３月３１日（日）
対象：３０人（一般）
　（軽登山のできる方）
申込締切：３月２４日（日）
申込方法：往復ハガキ

※イベントの開催日、内容等が変更になる場合があります。ご了承ください。

## ☆青野館長ＴＶ生出演！

昨年12月から始まった「平尾台ガイドボランティア講座」の取組みのＰＲで、ＮＨＫ「知っとお？ふくおか」（平成14年1月23日（水）放映）に青野館長が生出演しました！かなり緊張していました(^_^)

第２回ガイド講座にて

平尾台自然観察センター

NO．２０　平成１４年　３月号

# 石のひつじだより

〒803-0186 福岡県北九州市小倉南区新道寺 3092-2

TEL093-453-3737　　FAX093-452-3739

ホームページアドレス　http://www.hiraodai.co.jp

〈開館時間〉９：００～１７：００

〈休館日〉月曜日（祝日の場合は翌日）

## 平尾台の洞窟

平尾台の観光化されていない洞窟を、シリーズでご紹介します。

**ご注意！**
観光化されていない洞窟に入るには、経験者のガイドが必要です。

### 第１３回【水取りの穴】

洞口標高：364.33m　総延長：32m
高度差：6m
分類：流入型横穴

見晴台から千仏洞に約230m行くと南にブロック小屋が見え、その南西にある木の茂った小ドリーネの底に高さ1.2m、幅1.8mで開口する。

洞口の手前に湧水があり、約2m程流れ、落盤状の割れ目に流入している。

主洞が約15m、支洞が約17m。支洞にはリムストーンプールが形成され、最奥部に直径20cm程の開口部がある。洞壁には一部乾燥したフローストーンがあり、洞床は厚く粘土が堆積している。

洞口

＜平尾台の石灰洞（日本洞窟学会）参照＞

木に覆われてちょっと平尾台じゃないみたいだよ。夏は涼しくて気持ちがいいよ！

### 【平尾台マメ知識】

**≪歩き方の基本≫**

～下り坂編～

重力に任せてどすんどすんと歩いたら、すぐに膝が笑ってしまいます。膝を少し曲げ加減にして、クッションをきかせてゆっくり下ります。もう一つ重要な点は、足がずれてつま先が靴先に当らないように、紐をきつく締めておくことを忘れずに。

## 【平尾台を彩る花々】＜新訂牧野新日本植物圖鑑（北隆館）参照＞

**サツマイナモリ（あかね科）**
常緑樹林の下などにしばしば群をなしてはえる常緑の多年生草本。高さ20～25cm。日本名「薩摩稲森」は薩摩産の稲森草の意味。

**フキ（きく科）**
山地や平野の道ばたに生え、柄及び若い花茎（フキノトウ）を食用または薬用とする。早春に花が咲く。雄花は白黄色、雌花は白色。

**スズシロソウ（あぶらな科）**
山地の谷川付近又は岩上等にはえる多年生草本。高さ10～25cm。日本名「スズシロ草」は花がスズナすなわちダイコンに似ているため。

**レンギョウ（もくせい科）**
中国原産の落葉小低木。新枝はしだれて長くのび、地に着けば根を下ろす。日本名は誤って用いられた漢名の「連翹」からくる。

**シロバナタンポポ（きく科）**
関東地方から西の日本各地によく見られる多年草で、道端や人家の近くにはえる。花冠が白色なので、他種との区別は容易である。

### パトロールだより

休耕畑で餌を探している鳥を見かけた。注意深く近づくと、尾っぽが長く伸びた綺麗な雄のキジだった。キジも今の季節、餌を求めて山から下りてきている。

（２月２０日）

## ☆イベント情報☆

※イベントの開催日、内容等が変更になる場合があります。ご了承ください。

**●アートフラワー講習会**
平尾台の野の花を布切れと針金で作ります。
開催日：４月５日（金）
対象：１０人（一般）
（材料費：2000円程度）
申込締切：３月２９日（金）
申込方法：往復ハガキ

**●地の果てハイキング**
大かん台から行橋方面の尾根すじを縦走。
開催日：４月７日（日）
対象：３０人（一般）
（軽登山のできる方）
申込締切：３月３１日（日）
申込方法：往復ハガキ

**●惑星鑑賞会**
木星・土星・金星・火星の鑑賞会。
開催日：４月１３日（土）
対象：５０人（一般）
（高校生以下保護者同伴）
申込締切：４月６日（土）
申込方法：往復ハガキ

**●平尾台スタンプラリー**
クイズを解きながら回るハイキングゲーム。
開催日：４月１４日（日）
対象：２０人（一般）
申込締切：４月７日（日）
申込方法：往復ハガキ

**●平尾台ガイド講座**
平尾台の尾根すじを縦走します。
開催日：４月２１日（日）
対象：２０人（一般）
（軽登山の出来る方）
申込締切：４月１４日（日）
申込方法：往復ハガキ

**●大平山ハイキング**
春の野草シーズンの大平山周辺ハイキング。
開催日：４月２８日（日）
対象：２０人（一般）
申込締切：４月２１日（金）
申込方法：往復ハガキ

平尾台自然観察センター

# 石のひつじだより

NO．２０　平成１４年　４月号

〒803-0186 福岡県北九州市小倉南区新道寺3092-2
TEL093-453-3737　　FAX093-452-3739
ホームページアドレス　http://www.hiraodai.co.jp

〈開館時間〉９：００〜１７：００
〈休館日〉月曜日（祝日の場合は翌日）

## 平尾台の洞窟

平尾台の観光化されていない洞窟を、シリーズでご紹介します。

**ご注意！**
観光化されていない洞窟に入るには、経験者のガイドが必要です。

### 第１４回【鬼の木戸洞】

遠景

洞口標高：405m　総延長：24m
高度差：7m
分類：流入、構造支配型斜洞

コウモリ

鬼の木戸盆地のカレンの底に開口している。開口部は高さ7〜8mのカレンが壁状に多数並び、そのカレンの間の基部にあるので見つけにくい。
内部は幅が１ｍ程の狭い割れ目のような洞窟である。奥に行くにしたがってどんどん狭くなる。
洞壁は滑らかに溶食され、天井にはキャビティ等が見られる。
洞床は角礫や土砂が堆積し、最深部は湿潤な粘土が堆積している。この洞からは矢じりや土器等が見つかっている。

入口

最奥

＜平尾台の石灰洞（日本洞窟学会）参照＞

## 《平尾台の野焼き》

３月１０日（日）に平尾台に春を告げる“野焼き”が行なわれました。今年は風もあり、火の勢いが強く、予定の範囲外の所まで焼けてしまいました。通年は火を入れない広谷湿原も真っ黒に焼け、木道も焼け落ちてしまいした。皆さん湿原に行く時は、荒らさないように注意しましょう。

## 【平尾台を彩る花々】

＜新訂牧野新日本植物圖鑑（北隆館）参照＞

アケビ（あけび科）

山野に普通に見られる無毛の落葉つる低木。4月頃新葉と共に開花。日本名「アケビ」は果実の名であるので、「アケビカズラ」と言うべきである。

春
センボンヤリ（きく科）

山や丘の日当りのよい草原にはえる多年草。春は高さ5〜15cmで一見カーベラのような花をつける。夏から秋にかけて、高さが30〜60cmになり、先端に閉鎖花が着く。日本名「千本槍」は秋の林立する多数の閉鎖花の花茎を槍にたとえた。

エビネ（らん科）

山林や竹薮にはえる多年生草本。地下茎は節が多く、多数のひげ根を出し、連珠状をしてはっている。春に1花茎に10個内外の花をつける。日本名「海老根」は地下茎が屈んで連なる形をエビの尾に見立てたもの。

キランソウ（しそ科）

道端や土手に多く見られる多年草。茎は四方に広がって地面をはい直立せず、全体に多細胞の縮れた毛がある。春に葉の付け根に濃紫色の小花を数個つける。

## 【平尾台マメ知識】

### ≪歩き方の基本≫
～大きな段差編～

大きな段差は一気に越えるとすぐに疲れてしまいます。出来るだけ細かく上る足がかりを探して、ゆっくり上りましょう。下りでも大きな段差を飛び下りるのは禁物。捻挫をしたり骨折の原因になります。

## パトロールだより

今年の野焼きは壮観だった。冬枯れのネザサ、ススキが大きな炎をあげて燃えていた。
この真っ黒な台地が青々とした台地に変わるのはもうすぐだ。
（３月１７日）

## ☆イベント情報☆

**●親子アートフラワー講習会**
布切れと針金を使って野の花を作ります。
開催日：５月３日（金）
対象：１０組（子供は小学生以上、材料費：2000円程度）
申込締切：４月２６日（金）
申込方法：往復ハガキ

**●親子ケイビング**
観光化されていない洞窟（青龍窟）の探検。
開催日：５月５日（日）
対象：１０組（子供は小学4年生以上）
申込締切：４月２６日（金）
申込方法：往復ハガキ

**●平尾台ガイド講座**
さえずり期の野鳥の観察会。
開催日：５月１９日（日）
対象：２０人（一般）
申込締切：５月１２日（日）
申込方法：往復ハガキ

**●~~石灰石鉱山見学会~~**
住友大阪セメントの鉱山見学会。
開催日：５月２５日（土）
対象：１０人（一般）
申込締切：５月１８日（土）
申込方法：往復ハガキ

※イベントの開催日、内容等が変更になる場合があります。ご了承ください。

**☆イベント開催日変更のお知らせ**
４月１４日（日）に予定していました「平尾台スタンプラリー」は５月２６日（日）に変更になりました。

平尾台自然観察センター

# 石のひつじだより

NO．２１　平成１４年　５月号

〒803-0186 福岡県北九州市小倉南区新道寺 3092-2
TEL093-453-3737　　FAX093-452-3739
ホームページアドレス　http://www.hiraodai.co.jp

〈開館時間〉9：00 ～ 17：00
〈休館日〉月曜日（祝日の場合は翌日）

## 平尾台の洞窟

平尾台の観光化されていない洞窟を、シリーズでご紹介します。

**ご注意！**
観光化されていない洞窟に入るには、経験者のガイドが必要です。

### 第１５回【こむそう穴】

洞口標高：367.88m　総延長：435m
高度差：98m
分類：構造支配型竪穴

牡鹿洞から舗装道路を約200m行った所の農道を、また200m程進んだところにある井戸状ドリーネに開口している。周囲に柵が設けられているが、壊れているため注意が必要。

最深部のプールまで-97.8mある本格的な竪穴。最深部は３つのプールに水没しているが、これらのプールには平尾台のこの付近（川ドリーネ）の安定地下水面を示すと思われ、測深結果では水深2～7mながら洞が斜めに続いており、地下水面下にまだ発達していると考えられる。二次生成物に関しては全体的に貧弱であるが、-35m付近は例外的に良く発達している。

こむそう穴には名前に由来する伝説（「虚無僧穴の怪」）が残されている。この穴に虚無僧（こむそう）が落ちたと言われているが、定かでない・・。

＜平尾台の石灰洞（日本洞窟学会）参照＞

### ■イベント報告「下から歩こう平尾台」■

平成14年3月31日（日）に「下から歩こう平尾台」が開催されました。県道28号線が出来て以来、忘れられた存在だった旧登山歩道を復活させようと企画されました。当日の参加者は約100人！約3kmの道のりを懐かしく思い出しながら歩く人、初めての道を楽しんで歩く人、皆さんいろいろな楽しみ方で歩いた１日でした。

### 【平尾台を彩る花々】＜新訂牧野新日本植物圖鑑（北隆館）参照＞

**イブキシモツケ（ばら科）**
日当りの良い丘陵地帯にはえる落葉性小低木。春に小枝の先端に白色の小花を密生する。日本名「伊吹下野（いぶきしもつけ）」は滋賀県の伊吹山で初めて採られたからか。

**アマドコロ（ゆり科）**
山地または原野にはえる多年生草本。基部に単一または二つに分かれた花柄を出し、緑白色の花を下垂につける。日本名「甘ドコロ」はトコロに似た地下茎が少し甘味を帯びていることから。

**フナバラソウ（ががいも科）**
山野の草地にはえる多年草。高さ約60cm。上方の葉腋ごとに黒紫色の花を束になってつける。日本名「舟腹草」は果実の形が舟の胴体に似ているため。

**オカオグルマ（きく科）**
丘陵地の草地にはえる多年草。高さ20～60cm。茎につく葉やロゼット状に広がる根生葉に、密にくも毛がある。頭花は黄色で散房状に咲く。

### 【平尾台マメ知識】

**≪服装≫　～靴編～**

平尾台ではハードタイプのハイキングシューズがお勧めです。登山靴は魅力的ですが、価格も高く少しハード。ソフトタイプのハイキングシューズは、楽な履き心地ですが足首がぐらつくかもしれません。色やデザインを妥協してもサイズは妥協しないで、自分の足にフィットしたものを粘り強く見つけましょう。

### パトロールだより

草原に新緑の季節がやってきた。

鳥のさえずりが盛んに聞こえてくる。ヒバリ、ホトトギス、ウグイス、キジ‥。中でもケーン、ケーンと鳴くキジの声がよく響いている。

（4月21日）

### ☆イベント情報☆

**●アートフラワー講習会**
布切れと針金を使って平尾台の野の花を作ります。
開催日：６月７日（金）
対象：１０人
（材料費：2000円程度）
申込締切：５月３１日（金）
申込方法：往復ハガキ

**●ホタル観察会**
平尾台から流れ出た川でのホタルの観察会。
開催日：６月８日（土）
対象：２０人
（高校生以下保護者同伴）
申込締切：６月１日（土）
申込方法：往復ハガキ

**●不動洞ケイビング**
観光化されていない洞窟への探検。
開催日：６月９日（日）
対象：２０人
（小学３年生以上）
申込締切：６月１日（土）
申込方法：往復ハガキ

**●~~広谷湿原ハイキング~~**
広谷湿原を中心としたハイキング。
開催日：６月２３日（日）
対象：３０人（一般）
申込締切：６月１６日（日）
申込方法：往復ハガキ

※イベントの開催日、内容等が変更になる場合があります。ご了承ください。

### ☆イベント中止のお知らせ

５月２５日（土）に予定していました「石灰石鉱山見学会」は中止になりまいした。ご了承ください。

平尾台自然観察センター

# 石のひつじだより

NO．２２　平成１４年　６月号

〒803-0186 福岡県北九州市小倉南区新道寺 3092-2
TEL093-453-3737　　FAX093-452-3739
ホームページアドレス　http://www.hiraodai.co.jp

〈開館時間〉９：００～１７：００
〈休館日〉月曜日（祝日の場合は翌日）

## 平尾台の洞窟

平尾台の観光化されていない洞窟を、シリーズでご紹介します。

**ご注意！**
観光化されていない洞窟に入るには、経験者のガイドが必要です。

### 第１６回【鬼神洞】

大穴には "神" のつく洞窟が６つあるんだよ。今回は「鬼神洞」を紹介するね！

洞口標高：507m　総延長：40m
高度差：17m　分類：斜洞

花崗岩の転石が約 30m にわたって積み重なっていて、最も斜面の上部の転石の隙間が洞口になっている。洞床は花崗岩・石灰石の転石・礫・砂で覆われている。二次生成物は小規模なつらら石・フローストーンが見られる。全体的に崩壊した洞窟を花崗岩の転石が覆っているといった形態である。

＜平尾台の石灰洞（日本洞窟学会）参照＞

## ■イベント報告■

「親子ケイビング～青龍窟探検～」

５月５日（子どもの日）に「親子ケイビング」を開催しました。観光化されていない洞窟の探検です。大人は日頃の運動不足を痛感！子供は未知の体験に元気いっぱい！泥だらけになりながら、親子で一緒に楽しみました。

### 平尾台　青空高原マーケット！

５月６日（月）に平尾台公民館で「青空高原マーケット」が開かれました。午後からはあいにくの空模様でしたが、午前中からたくさんの人たちが訪れて、にぎわっていました。

## 【平尾台を彩る花々】＜新訂牧野新日本植物圖鑑（北隆館）参照＞

**ヤマボウシ（みずき科）**

山野に普通に見られる落葉高木。高さ約3～8m。一見白色の花のようだが、これは総包片で中心に多数の小花が集まっている。日本名「山法師」は丸いつぼみを坊主頭、白色総包片を頭巾に見立てたものだろう。

**スズサイコ（ががいも科）**

日当りの良い乾いた草原にはえる多年草。高さ約60㎝。茎の先、上部の葉腋に淡黄緑色の小花をつける。日本名「鈴柴胡」はつぼみが鈴に似て、また全形が柴胡（ミシマサイコ）に似ているから。

**ムラサキ（むらさき科）**

山地や草原にはえる多年草。高さ 30～60㎝。根は紫色で太く、昔から薬用または染料として用いられた。６～７月に葉のつけねの葉状をした包葉の間に白色の小花をつける。

**オカトラノオ（さくらそう科）**

山地、原野の日当りの良い場所に普通に見られる多年草。高さ 60～100㎝。夏に茎の頂きに一方に傾いた総状花序を作り、多数の小花を密につける。日本名「岡虎の尾」は岡に良く見られ、花穂の様子が獣の尾に似ているのでいう。

### 【平尾台マメ知識】

**≪服装≫　～下着編～**

防寒、疲労予防に大変重要です。普段着ている綿 100％をそのまま使うと、汗をかいた時になかなか乾かず、冷えて疲労してしまいます。吸水性が低く、保湿力のある、クロロファイバー、ポリプロピレン、ポリエステルがベストです。ソックスも同様で、オーロンのような新素材が良いでしょう。

### パトロールだより

オミナエシに似た薄いピンク色をした花がたくさん咲いている。カノコソウだ。春に咲くので「春オミナエシ」の別名がある花だ。これからが盛りの季節だ。

（５月１５日）

## ☆イベント情報☆

**●アートフラワー講習会**

布切れと針金を使って平尾台の野の花を作ります。
開催日：７月５日（金）
対象：１０人
（材料費：2000 円程度）
申込締切：６月２８日（金）
申込方法：往復ハガキ

**●第６回平尾台ガイド講座（三観光洞）**

平尾台の観光洞の特徴を学習。（次日の下見を兼ねて）
開催日：７月２０日（土）
対象：２０人（一般）
申込締切：７月１３日（土）
申込方法：往復ハガキ

**●平尾台三観光洞ツアー**

平尾台の三つの観光洞を１度に回るツアー。
開催日：７月２１日（日）
対象：１００人（一般）
（高校生以上 900 円、小中学生 600 円、未就学児無料）
申込締切：７月１３日（土）
申込方法：往復ハガキ

**●沢登り**

不動坂から千仏川までの沢登り。
開催日：７月２８日（日）
対象：２０人
（小学４年生以上）
申込締切：７月２１日（日）
申込方法：往復ハガキ

※イベントの開催日、内容等が変更になる場合があります。ご了承ください。

**☆イベント中止のお知らせ**

６月２３日（日）に予定していました「広谷湿原ハイキング」は中止になりました。ご了承ください。

平尾台自然観察センター

# 石のひつじだより

NO．２３　平成１４年　７月号

〒803-0186 福岡県北九州市小倉南区新道寺 3092-2
TEL093-453-3737　　FAX093-452-3739
ホームページアドレス　http://www.hiraodai.co.jp

〈開館時間〉９：00～17：00
〈休館日〉月曜日（祝日の場合は翌日）

## 平尾台の洞窟

平尾台の観光化されていない洞窟を、シリーズでご紹介します。

**ご注意！**
観光化されていない洞窟に入るには、経験者のガイドが必要です。

### 第１７回【雷神洞】

大穴には“神”のつく洞窟が６つあるんだよ。今回は「雷神洞（らいじんどう）」を紹介するね！

洞口標高：479m　総延長：846m
高度差：30m　分類：曲流、集合、流出型横穴

上流側洞口

下流側洞口

大穴のポノールより北に250mの所で、植林帯を過ぎたブッシュの中の石灰岩基部にあり、大穴地表流の源頭。地表流は雷神洞の下流側洞口より流出しており、その洞口から石灰岩体に沿い東へ10m程行くと他の洞口がある。上流側洞口は下流側洞口よりN45°Eに150m行った所にあり、ブッシュの中の小ドリーネ内に開口する。

この洞窟は二つの性格をもち、上流側洞口付近から南の大ホールにかけての、著しく屈曲しかつ多数の旧流路が残された古い洞窟と、下流側の現在水路となり、蛇行し支洞も少ない成長中の洞窟とに分けられる。

＜平尾台の石灰洞（日本洞窟学会）参照＞

### ☆イベント報告　「ホタルの鑑賞会」　☆

６月８日（土）に「ホタルの鑑賞会」を開催しました。平尾台の貫山、大穴付近で降った雨が流れ出る井手浦洞を見学した後、そこから下流に生息しているホタルを鑑賞しました。

ふわふわと光を点滅させながら飛ぶホタルは、幻想的です。ホタルが林の中の葉に止まって光っていると、まるで半年早いクリスマスツリーのように綺麗でした。

## 【平尾台を彩る花々】＜新訂牧野新日本植物圖鑑（北陸館）参照＞

**ツキヌキオトギリ（おとぎりそう科）**
西日本にもまれに野外にはえている多年生草本。高さ約50cm。２枚の葉が基部で互いにくっついて、茎がその中央を貫いているようになる。日本名はここから付いている。

**ヘクソカズラ（あかね科）**
草やぶのある場所に多い多年生、草状のつる植物。茎は左巻きで長く伸び、他物に絡みつく。夏に葉腋から短い集散花序を出す。日本名「屁糞蔓（へくそかずら）」は全体に悪臭があるから。

**ネジバナ（らん科）**
原野の芝地又は田の畦の草中に多い多年生草本。高さ15～30cm。夏に葉間に10～30cmの茎を1本出し、淡緑色で丸く、上部にねじれた穂状の花序を出し、多数の桃紅色の小花をつける。名前はねじれた花序からついた。

**オオキツネノカミソリ（ひがんばな科）**
キツネノカミソリの変種。キツネノカミソリより葉の幅が広く、花も大形で花被片は長さ7～9cm。雄しべが花被片より長く突き出ているので区別される。＜山渓カラー名鑑日本の野草（山と渓谷社）参照＞

### 【平尾台マメ知識】
**≪山歩きの服装≫**
～ジャケット・ズボン編～

ジャケットは防風性が高く、フードが付いて、お尻まで丈がある方がよいです。素材はナイロンやポリエステルが軽く、厚いコットン地は重いので避けましょう。ズボンは伸縮性があると動きやすく疲れません。

### パトロールだより

今年も広谷湿原にノハナショウブが咲き始めた。ついこの間一輪咲いていたのを見つけたと思っていたのだが、あっと言う間に我も先にと咲き始め、今は盛りになってきた。

（６月２０日）

## ☆イベント情報☆

**●アートフラワー講習会**
布切れと針金を使って平尾台の野の花を作ります。
開催日：８月２日（金）
対象：１０人
（材料費：2000円程度）
申込締切：７月２６日（金）
申込方法：往復ハガキ

**●第７回平尾台ガイド講座（目白洞）**
観光化されていない最奥の滝までの探検。
開催日：８月１０日（土）
対象：２０人（一般）
申込締切：８月３日（土）
申込方法：往復ハガキ

**●流星鑑賞会**
ペルセウス座流星群と夏の星座を鑑賞しよう。
開催日：８月１１日（日）
対象：５０人
（高校生以下保護者同伴）
申込締切：８月３日（土）
申込方法：往復ハガキ

**●親子ハイキング**
親子で平尾台ハイキングを楽しみましょう。
開催日：８月２５日（日）
対象：親子５組
申込締切：８月１８日（日）
申込方法：往復ハガキ

※イベントの開催日、内容等が変更になる場合があります。ご了承ください。

**☆「平尾台三観光洞ツアー」参加費について**
（７月２１日開催）
○高校生以上：９００円
○小・中学生：６００円
○未就学児：無料

平尾台自然観察センター

# 石のひつじだより

NO．２４　平成１４年　８月号

〒803-0186 福岡県北九州市小倉南区新道寺 3092-2

TEL093-453-3737　　FAX093-452-3739

ホームページアドレス　http://www.hiraodai.co.jp

〈開館時間〉９：00 ～ 17：00

〈休館日〉月曜日（祝日の場合は翌日）

## 平尾台の洞窟

平尾台の観光化されていない洞窟を、シリーズでご紹介します。

**ご注意！**
観光化されていない洞窟に入るには、経験者のガイドが必要です。

第１８回【土神洞】

洞口標高：475m　総延長：7m
高度差：5m　分類：構造支配型竪穴

洞口

遠景

遠景

雷神洞の洞口を北北東へブッシュの中を進むと、昔の谷（現在水流はなく末端は盲谷状で閉塞している）に出る。それを東側に進むと大きな軽石の基部に開口している。

洞口付近は円礫による巨岩の隙間である。洞窟の奥の壁には水流による溶食痕が見られ、床には土砂が堆積している（中から出て来ると泥だらけになる）。二次生成物はない。古期の石灰洞が崩落した残存洞と思われる。

＜平尾台の石灰洞（日本洞窟学会）参照＞

## 《洞窟写真展開催中！》

１階ロビーと展示室で『洞窟写真展』を夏休み期間中（８月３１日まで）開催しています。観光洞から観光されていない洞窟まで多数展示しています。

＜展示している洞窟＞
牡鹿洞、千仏洞、目白洞、青龍窟、不動洞、藤戸洞

## 【平尾台を彩る花々】

**タカサゴユリ（ゆり科）**
台湾原産で山地に多い。茎は直立して2mになる。葉は皮針形で濃緑色。花は筒形でテッポウユリより長く約20cm。内面は乳白色、背面は淡紫褐色で横向きに咲く。

**ヒメシオン（きく科）**
原野の暖地にはえる多年草。茎は直立して高さ約60cm。夏から秋にかけて茎の頂きに散房状の枝分かれをして、多数の小頭花が群がって咲く。頭花は1cm以下。

**ノヒメユリ（ゆり科）**
山地、丘陵地の草原にはえる。茎は直立し、高さ50～150cm。葉は線形で長さ5～10cm。茎の先に１～数個の赤橙色の花を段々に下を向いてつける。花の大きさはユリの仲間で最も小さく、径3～4cm程度。

## □展示物が増えました！□

平尾台自然観察センターの１階展示室に新しい展示物が増えました。入口入って左に「平尾台地質図」があります。平尾台の地質が一目でわかります。

また平尾台の野焼きと洞窟を紹介したＶＴＲ。パソコンでは平尾台のよくある質問が検索できます。夏休みの自由研究はこれで決まり？

＊ＶＴＲの展示位置は変わることがあります。

平尾台地質図

（左）ＶＴＲ「入ってみよう平尾台の鍾乳洞」
（右）ＰＣ「平尾台謎の探検」「平尾台Ｑ＆Ａ」

## 【平尾台マメ知識】

### ≪山歩きの服装≫
～レインウエア一編～

出来れば防水性と通気性を兼ね備えたゴアテックス素材のものがよいです。

よいジャケットは平尾台なら防寒具も兼ねることが出来ます。

## 館長だより

８月、朝夕には、既にヒグラシ蝉の声が聞こえてきます。やはり下界より涼しいのでしょう。夏の早朝を散策して、自然に咲き誇った野花の姿を観察すれば、凛々しくなりますよ。

## ☆イベント情報☆

**●アートフラワー講習会**
布切れと針金を使って平尾台の野の花を作ります。
開催日時：９月６日（金）
（10：00 ～ 16：00）
対象：１０人
（材料費：2000円程度）
申込締切：８月３０日（金）
申込方法：往復ハガキ

**●石灰石鉱山見学会**
石灰石は生活のどのような所に利用されているのか？
開催日時：９月１４日（土）
（9：30 ～ 12：00）
対象：１０人（一般）
申込締切：９月７日（土）
申込方法：往復ハガキ

※イベントの開催日、内容等が変更になる場合があります。ご了承ください。

平尾台自然観察センター
# 石のひつじだより
ＮＯ．２５　平成１４年　９月号
〒803-0186 福岡県北九州市小倉南区新道寺 3092-2
TEL093-453-3737　　FAX093-452-3739
ホームページアドレス　http://www.hiraodai.co.jp
〈開館時間〉９：００～１７：００
〈休館日〉月曜日（祝日の場合は翌日）

## 平尾台の洞窟

平尾台の観光化されていない洞窟を、シリーズでご紹介します。

**ご注意！**
観光化されていない洞窟に入るには、経験者のガイドが必要です。

### 第１９回【竜神洞】

大穴には“神”のつく洞窟が六つあるんだよ。四つ目の今回は「竜神洞」を紹介するね！

洞口標高：471m　総延長：69m
高度差：12m　分類：流入、構造支配型斜洞及び横穴

内部から外を写す

平尾台北端大穴の水流の湧出（ゆうしゅつ）源よりＮ１０°Ｗ方向へ１１０ｍ行ったゆるい尾根の西側に開口している。洞口は幅1m、長さ12mの岩溝である。

周囲はカレンが多数ある。

非常に節理支配を受けた裂罅（れっか）（裂け目）型の洞窟。溶食形態としては洞口にノッチ、スカラップ、奥部にアナストモシス、ペンダントが見られる。

過去において流水の形跡を多く残す洞窟であるが、現在は死洞化している。

＜平尾台の石灰洞（日本洞窟学会）参照＞

## □イベント報告～沢登り～□

7月28日（日）に矢山から不動洞までの「沢登り」を開催しました。晴天に恵まれ気温も高く、絶好の“沢登り”日和です。

全身ずぶ濡れになりながら、滝をよじ登り、ゴーロを進み、時には高巻きをしてゴールを目指します。不動洞に到着！不動洞の入口は寒いくらいでした。

夏の暑い日にぴったりのイベントでした。

## 【平尾台を彩る花々】
＜新訂　牧野新日本植物圖鑑（北隆館）参照＞

### アキノハハコグサ（きく科）

やや乾いた山地にはえる一年草。高さ約60cm。茎の上部で分枝し、葉の下面と共に白色の綿毛が密にはえている。秋に枝先に黄色の頭花をつける。日本名は秋に咲くハハコグサの意。

### ヤブミョウガ（つゆくさ科）

林や藪（やぶ）にはえる多年生草本。茎は直立し高さ50～70cm。大体の形はミョウガに似ているが、暗色で葉は平開して香気がない。夏に茎の先から細い花柄を直立し、頂きに円錐花（えんすい）序をつけ、小白花を開く。果実は小球形で、藍（あい）色に熟し乾いても裂開しない。日本名はミョウガに似て藪にはえるから。

### イタドリ（たで科）

山野のどこにでも多くはえる大形の多年生草本。高さ30cm～1.5mくらい。夏に枝上の葉腋や枝先に複総状様の花穂を出し、多数の小さな白色の花を密につける。冬には木質の枯れた茎が残る。日本名「疼取」は痛み取りの薬効があるからと言われているが、定かでない。

### マメアサガオ（ひるがお科）

一年生のつる植物。長さは1～3mどまり。葉には長い柄があり、形は三角形状のハート形。夏から秋に葉の付根に1～3個の花をつける。色は通常白色だが、ときにピンクや淡紫色のものもある。→

→日本名「豆朝顔」はひるがお科で花冠がごく小さいことによるが、アサガオのように朝のうちだけに開花するわけではない。

### 【平尾台マメ知識】

夏、日陰の少ない平尾台は“暑い！！”というイメージがあります。しかし、北九州市街と比較してみると、平尾台の方が快適に気持ちよく過ごせることがわかります（下記表参照）。

| 不快指数 | 平尾台 | 北九州市街 |
|---|---|---|
| 85以上 | 0 | 4 |
| 77以上 | 10 | 25 |
| 70以上 | 27 | 31 |

※不快指数で全員が不快（暑い）と感じるのは85以上

### こんにちは！

8月から平尾台自然観察センターのスタッフの一員になりました高木です。最近、双子の女の子が産まれたばかりの、はりきりパパです！どうぞよろしくお願いします。

## ☆イベント情報☆

### ●アートフラワー講習会

布切れと針金を使って平尾台の野の花を作ります。

開催日時：１０月４日（金）
（10：00～16：00）
対象：１０人
（材料費：2000円程度）
申込締切：９月２７日（金）
申込方法：往復ハガキ

### ●秋の三笠台ハイキング

三笠台を中心に秋の平尾台を散策します。

開催日時：１０月２０日（日）
（9：00～16：00）
対象：３０人（一般）
申込締切：１０月１３日（日）
申込方法：往復ハガキ

※イベントの開催日、内容等が変更になる場合があります。ご了承ください。

平尾台自然観察センター

# 石のひつじだより

NO．26　平成１４年　１０月号

〒803-0186 福岡県北九州市小倉南区新道寺 3092-2
TEL093-453-3737　　FAX093-452-3739
ホームページアドレス　http://www.hiraodai.co.jp

〈開館時間〉９：00～17：00
〈休館日〉月曜日（祝日の場合は翌日）

## 平尾台の洞窟

平尾台の観光化されていない洞窟を、シリーズでご紹介します。

**ご注意！**
観光化されていない洞窟に入るには、経験者のガイドが必要です。

第２０回【風神洞】

大穴には“神”のつく洞窟が六つあるんだよ。五つ目の今回は「風神洞」を紹介するね！

洞口標高：459m　総延長：205m
高度差：12m　分類：流出、曲流型横穴

風神洞は蛇行曲流型の洞窟が崩落し、その残った部分からなっている。洞口数が平尾台で一番多く14個を数える。

主洞口より下流側は、落盤、流入による角礫、円礫（石灰岩、非石灰岩）が乱堆積し、洞壁にはノッチ、天井部にはペンダントが著しく発達している。

＜平尾台の石灰洞（日本洞窟学会）参照＞

## ■イベント報告～「親子ハイキング」～■

８月最後の日曜日（２５日）に『親子ハイキング』を開催しました。

今回のサブテーマは“平尾台の昆虫を探そう！”です。平尾台山神社→茶ヶ床園地→広谷湿原→青龍窟を巡りいろいろな昆虫を観察しました。

鬼の唐手岩でひと休み。
気持ちいい～～(^_^)

平尾台は北九州国定公園に指定されているから、動植物の採取は禁止されてるんだ。観察した後は放してあげてね！

## 【平尾台を彩る花々】＜新訂　牧野新日本植物圖鑑（北隆館）参照＞

### アケボノソウ（りんどう科）

山野の水辺にはえる二年草。高さ60～90cm。夏から秋にかけて茎頂で枝が分かれ、有柄の白色の花をつける。日本名「曙草」は花の色や細点を明方の空、星にみたてたものか？

### タカネハンショウヅル（きんぽうげ科）

山地や丘陵地の林縁にはえる落葉木質のつる植物。９～10月に、その年に伸びた枝の葉腋に鐘形で淡紅紫色の花をつける。日本名「高嶺半鐘蔓」であるが、高山植物ではなく、山地にはえるため。

### イヌタデ（たで科）

原野や道端に多い１年生草本。高さ20～40cm。茎は直立、または斜めに傾いてはえ、しばしば分枝して草むら状になる。夏から秋にかけて長さ１～5cmくらいの密な穂状様の花穂を出し、小さな紅紫色の花をつける。

### ヤマラッキョウ（ゆり科）

山地にはえる多年生草本。冬期には地上部は枯死している。ニラの臭いは少ない。晩秋の頃に茎の先に多数の紅紫色の花をつけ、径３～4cmの球状になる。日本名は山にはえるらっきょうの意味。

### 【平尾台マメ知識】

平尾台を形成している石灰石。石灰石は私達の生活にはなくてはならないものです。国内で年間約２億トン生産されていて、自給可能な重要な鉱物資源です。平尾台の石灰石は結晶質なので主にセメントの原料に使われています。

**§他には・・？§**
食器・チョーク・歯磨き粉・蛍光灯紙・医薬品・肥料・農薬

### 編集だより

朝夕がめっきり涼しくなり、聞こえてくるのはセミからコオロギや鈴虫の声に変わってきています。フィールドにもススキの穂が目立つようになってきました。そろそろ秋の花が私達を楽しませてくれる頃です。

（９月１１日）

## ☆イベント情報☆

### ●アートフラワー講習会

布切れと針金を使って平尾台の野の花を作ります。
開催日時：１１月２日（土）
（10：00～16：00）
対象：１０人
（材料費：2000円程度）
申込締切：１０月２６日（土）
申込方法：往復ハガキ

### ●上から見よう平尾台～福智山登山～

いつも見上げている平尾台を福智山から見下ろしてみよう。
開催日時：１１月１０日（日）
（9：00～16：00）
対象：２０人（一般）
申込締切：１１月３日（日）
申込方法：往復ハガキ
※集合場所：鱒淵ダム

### ●しし座流星群鑑賞会

しし座流星群、冬の星座の鑑賞会。
開催日時：１１月１７日（日）
（19：00～23：00）
対象：５０人
（高校生以下保護者同伴）
申込締切：１１月１０日（日）
申込方法：往復ハガキ

※往復ハガキにイベント名、住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。

※複数で申し込まれる方は全員の氏名、年齢を明記してください。

※イベントの開催日、内容等が変更になる場合があります。ご了承ください。

平尾台自然観察センター

# 石のひつじだより

NO．２７　平成１４年　１１月号

〒803-0186 福岡県北九州市小倉南区新道寺 3092-2
TEL093-453-3737　　FAX093-452-3739
ホームページアドレス　http://www.hiraodai.co.jp

〈開館時間〉９：００～１７：００
〈休館日〉月曜日（祝日の場合は翌日）

## 平尾台の洞窟

**ご注意！**
観光化されていない洞窟に入るには、経験者のガイドが必要です。

平尾台の観光化されていない洞窟を、シリーズでご紹介します。

第２１回【水神洞】

大穴には“神”のつく洞窟が六つあるんだよ。最後の六つ目は「水神洞」を紹介するね！

洞口標高：448m　総延長：9m
高度差：16m　分類：流出、集合型横穴

大穴の水流を遡行すると風神洞の水流が右岸から合流し、そこから25mほど上流でもまた右岸東側から水流が湧出する。それが水神洞の洞口で、その北東4mほどにも洞口がある。

大穴地表流の中流部においてバイパス的水路としてある貫通型の洞窟。洞内は二次生成物はなく、洞壁に三段のノッチが見られる。

＜平尾台の石灰洞（日本洞窟学会）参照＞

## ■平尾台ガイド講座終了！■

昨年の１２月から始まり、ＧＰＳの使い方、バードウォッチング、洞窟探検などいろいろなテーマでやってきた「平尾台ガイド講座」も１０月６日（日）の第８回をもって終了しました。中には全８回すべて参加された方もいらっしゃいました。

最終回は今までのガイド講座に参加した経験を活かし、自分達でテーマを決め、そのお勧めコースを発表していただきました。「足慣らしコース」「健脚コース」「絶景コース」「洞窟コース」など様々なコースの提案が出ました。１１月からセンター１階展示室にそれぞれのコースをご紹介します。お楽しみに！

## 【平尾台を彩る花々】＜新訂　牧野新日本植物圖鑑（北隆館）参照＞

**シロダモ（くすのき科）**
暖地性の常緑高木で、山地や平地にはえる。幹の高さ約10m。秋の終り頃に、枝先の葉腋に黄褐色の小花が群がってつく。雌雄異株。日本名「白ダモ」は葉の裏が白いから。

**アキノタムラソウ（しそ科）**
山地や野原に普通に見られる多年草。茎は四角形で直立し、高さ20～80cm。7～11月頃、茎の上部に分枝し枝先に花穂をつけ、淡紫色の唇形花を数段輪生する。

**アキノキリンソウ（きく科）**
日当りのよい地に普通にある多年草。茎は直立し、高さ30～60cm。晩夏から秋にかけて茎先に穂状となって黄色の頭花が多数つく。秋に咲くキリンソウで、花の美しさをキリンソウ(べんけいそう科)にたとえたもの。

**イヌホオズキ（なす科）**
畑や道ばた等に普通に見られる一年生の有毒植物。高さ20～90cm。夏から秋にかけて、節間の途中から長さ1～3cmの花枝を出し、ほぼ散形にならんで数個の白色（径6～7mm）の花を開く。

## 平尾台ガイドボランティア募集!

平尾台でガイドをしていただける方を募集しています。説明会を下記の要項で行ないます。みなさんの多数のご参加をお待ちしています。

日時：平成14年11月17日（日）
（13：00～15：00）
場所：平尾台自然観察センター研修室

## 【平尾台マメ知識】

最近、平尾台がきれいになってきていると思いませんか？

福岡県が５月から１１月まで“環境対策事業”としてフィールドや県道のゴミ拾い、遊歩道の草刈りなどを行なっています。

“きれいな平尾台”をみなさんで守って行きましょう。

## ☆イベント情報☆

### ●アースアート教室

落ち葉、ツル等を使って室内インテリアを作ります。

開催日時：１２月１日（日）
（9：00～16：00）
対象：一般１０人
（材料費：2000円程度）
申込締切：１１月２４日（日）
申込方法：往復ハガキ

### ●アートフラワー講習会

布切れと針金を使って平尾台の野の花を作ります。

開催日時：１２月６日（金）
（10：00～16：00）
対象：一般１０人
（材料費：2000円程度）
申込締切：１１月２９日（金）
申込方法：往復ハガキ

※往復ハガキにイベント名、住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。

※複数で申し込まれる方は全員の氏名、年齢を明記してください。

※イベントの開催日、内容等が変更になる場合があります。ご了承ください。

## 編集だより

ススキの中にセイタカアワダチソウの黄色が目立ってきました。センターからみえる大平山も徐々に黄金色に姿を変えています。平尾台も秋が深まり、冬支度を始めています。

（１０月１１日）

平尾台自然観察センター

# 石のひつじだより

NO．２８　平成１４年　１２月号

〒803-0186 福岡県北九州市小倉南区新道寺 3092-2
TEL093-453-3737　　FAX093-452-3739
ホームページアドレス　http://www.hiraodai.co.jp

〈開館時間〉９：００～１７：００
〈休館日〉月曜日（祝日の場合は翌日）

## 平尾台の地形いろいろ

平尾台には独特な地形がたくさんあります。シリーズでご紹介します。

### 【ドリーネ】

**＜語源＞**
スロベニア語で「谷」を意味する。19世紀にはこのスロベニア語をドイツ語で溶食凹地を指す用語とし、「ドリーネ」を用いるようになった。

**ご注意！**
ドリーネには地下に続く穴が開いていたり、暑い時期はマムシがいたりしますので、むやみに入らないようにしましょう。

平尾台の地表には川がありません。地表に降った雨は、石灰岩を溶かしながら、地下へと流れていきます。石灰岩が大きく溶かされると凹地が出来ます。これをドリーネといいます。平尾台にはドリーネが大小合わせて、５５０個以上あります。

川ドリーネ

### ☆何に見えるかな？？

平尾台の石灰岩は溶食されていろいろな形をしています。
さて、左右の写真は何に見えますか？想像してみてね。そしてぼく達はどこにいるでしょう？平尾台に来た時に探してみてね！他にも自分達で探してみるとおもしろいよ。

## ■イベント報告■

### ～上から見よう平尾台（福智山登山）～

平成１４年１１月１０日（日）に「上から見よう平尾台～福智山登山～」を開催しました。

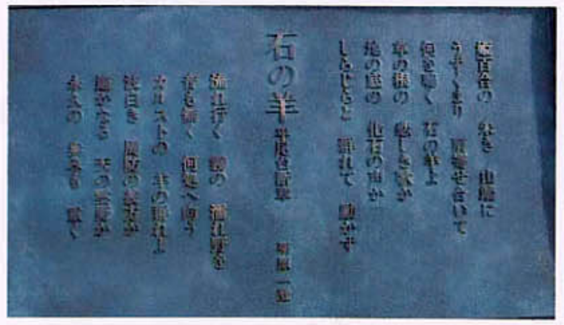
早朝に鱒淵ダム堰堤に集合し、七重ノ滝～山瀬～豊前越～鳥落し～福智山山頂～鈴ヶ岩屋～鱒淵ダム堰堤という約６時間半の行程。当日は絶好の登山日和。七重ノ滝は水量も十分で、紅葉に映えていました。この季節には珍しく、山腹ではほとんど無風。落ち葉がかさかさ鳴る小径を楽しくハイキング。いつもの平尾台での散策ペースから割り出した行程だったのですが・・・。皆さん元気がよく予定よりも２時間早く福智山山頂に到着。途中で全天が曇っていたのですが、晴れ間から陽が差し、遠望もクッキリ。し、しかし山頂はさすがに寒～い！

下りは鈴ヶ岩屋から平尾台を一望。いつもと違う新鮮な平尾台風景でした。

### 【平尾台マメ知識】

平尾台にはいろいろな歌碑が残されています。その中で石の羊を詠った「石の羊　平尾台断章」の歌碑があります。北九州市の市制１５周年記念に、合唱組曲「北九州」の作詞をと作詞家の栗原一登氏に依頼したものです。これはその中の第７章目です。

マルワランドが閉園した後、人目につかない所にありましたが、来年春（平成１５年４月）にオープン予定の「平尾台自然の郷」の野草園に再び公開されます。




## ☆イベント情報☆

**●アートフラワー講習会**
布切れと針金を使って平尾台の野の花を作ります。
開催日時：１月１０日（金）
（10：00～16：00）
対象：一般１０人
（材料費：2000円程度）
申込締切：１月４日（土）
申込方法：往復ハガキ

※往復ハガキにイベント名、住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。

※複数で申し込まれる方は全員の氏名、年齢を明記してください。

※イベントの開催日、内容等が変更になる場合があります。ご了承ください。

## パトロールのつぶやき

パトロール中に直径１ｃｍにもみたないかわいらしいセンプリの花を見つけました。

子供の成長を見守るように毎日観察していたのに、ある日行ってみると、引きちぎられて無残な姿に・・。

最近、子供が産まれた私にとって、自分の子供とダブらせていたようで、その光景を見た時はとても心が痛みました。